

交付運用報告書 2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）

i シェアーズ・コア S&P 500 ETF
iShares Core S&P 500 ETF

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、i シェアーズ・コア S&P 500 ETF（以下「ファンド」といいます。）の受益証券は、このたび、2026年3月期の決算を行いました。ファンドの投資目的は、米国の大型株により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

2026年3月末日

1口当たり純資産価格（基準価格）	653.35 米ドル
純資産総額	720,151,759,493 米ドル
2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）	
トータルリターン	17.78 %
1口当たり分配金額	8.058824 米ドル

（注）1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

ファンドの運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、取次証券会社までお問い合わせください。

<その他記載事項>

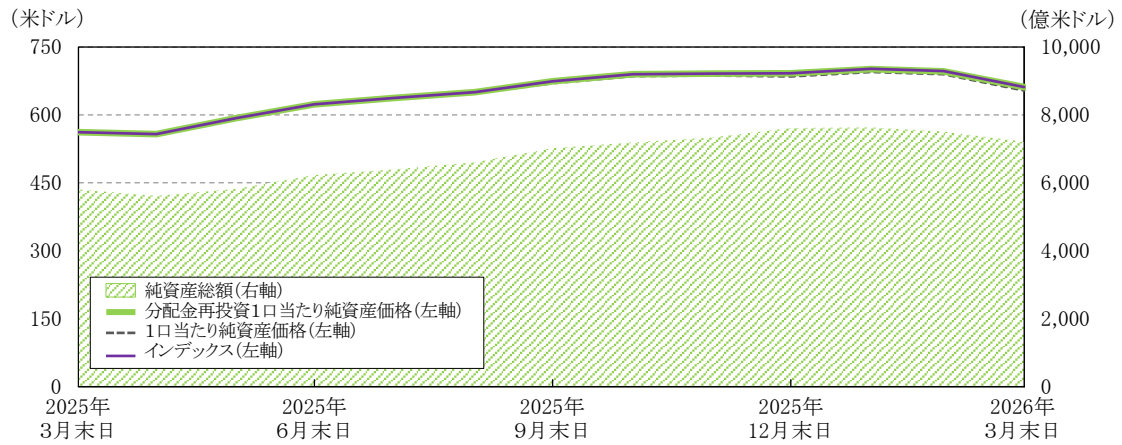
交付運用報告書および運用報告書（全体版）はブラックロック・ジャパン株式会社のウェブサイト（<https://www.blackrock.com/jp/>）の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

トラスト：

i シェアーズ・トラスト

《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について



2025年3月末日現在の1口当たり純資産価格： 561.61米ドル

2026年3月末日現在の1口当たり純資産価格： 653.35米ドル

(1口当たり分配金額：8.058824米ドル)

トータルリターン：17.78%

(注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。

(注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注3) ファンドのインデックスは、S&P 500 (以下「インデックス」といいます。) です。

(注4) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2025年3月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注5) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮していません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。

1 口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

当年度におけるファンドの費用

(10,000 米ドルを投資したと仮定した場合)

ファンド名	投資10,000米ドルの費用	投資10,000米ドルに対する 支払費用の割合
iシェアーズ・コア S&P 500 ETF	3米ドル	0.03%

当年度におけるファンドのパフォーマンス

- ・2026年3月31日終了年度において、ファンドのリターンは17.78%でした。
- ・当該年度における S&P トータル・マーケット指数のリターンは18.14%、S&P 500 のリターンは17.80%でした。

パフォーマンスの寄与要因

当年度においてファンドのリターンに最も貢献したのは情報技術関連銘柄でした。半導体および半導体装置を提供する企業は、ハイパースケール・データセンターの拡張がチップ生産の増加や半導体製造能力への投資を後押ししたことで、人工知能（以下「AI」）インフラ需要の急増の恩恵を受けました。テクノロジーハードウェア・機器関連銘柄も、消費者向けテクノロジーハードウェア企業が大規模なスマートフォンの新製品投入により過去最高売上を達成し株価上昇となったほか、サービスおよびサブスクリプション収益の増加が利益率を支えたことで、貢献しました。通信セクターにおけるインタラクティブ・メディアおよびサービス企業は、AI を活用した検索機能の拡充に支えられて広告収入の伸びが加速したほか、クラウドサービスの拡大による恩恵を受けました。資本財セクターも、米国の国内回帰の動き、インフラ支出、および地政学的緊張の高まりに伴う航空宇宙・防衛の堅調な需要に牽引され、貢献しました。

パフォーマンスの低下要因

当年度において、AI ツールが従来のソフトウェア・モデルの収益源を脅かすのではないかという投資家懸念が高まる中、ソフトウェアおよびサービス関連銘柄がファンドのリターンを押し下げました。

記載された見解は、本報告書発行日現在のブラックロックの見解を反映したものであり、市場、経済またはその他の状況の変化により異なる場合があります。これらの見解は将来の事象を予測するものではなく、将来の結果を保証するものでもありません。

ファンドのパフォーマンス

累積パフォーマンス：2016年4月1日から2026年3月31日まで

当初投資額：10,000米ドル



ファンドのパフォーマンスの追加情報については、「年間平均トータルリターン」をご覧ください。

年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年
ファンドのNAV	17.78%	12.03%	14.12%
S&P トータル・マーケット指数	18.14	10.76	13.65
S&P 500	17.80	12.06	14.16

主要ファンド統計

純資産	720,151,759,493米ドル
ポートフォリオ保有数	506口
純投資顧問報酬額	200,972,097米ドル
ポートフォリオ回転率	3%

過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを示唆するものではありません。運用パフォーマンスの結果は、ファンドの分配時あるいはファンド受益証券の償還時または売却時に受益証券保有者が支払う可能性のある税金の控除を反映していません。直近のパフォーマンス情報については、[iShares.com](https://www.ishares.com) をご覧ください。

ファンドの投資対象
(2026年3月31日現在)

セクター別内訳

セクター	総投資比率 ^(a)
情報技術	32.9%
金融	12.6
通信サービス	10.3
一般消費財	9.9
ヘルスケア	9.4
資本財	9.0
生活必需品	5.3
エネルギー	4.0
公益事業	2.5
素材	2.1
不動産	2.0

組入上位 10 銘柄

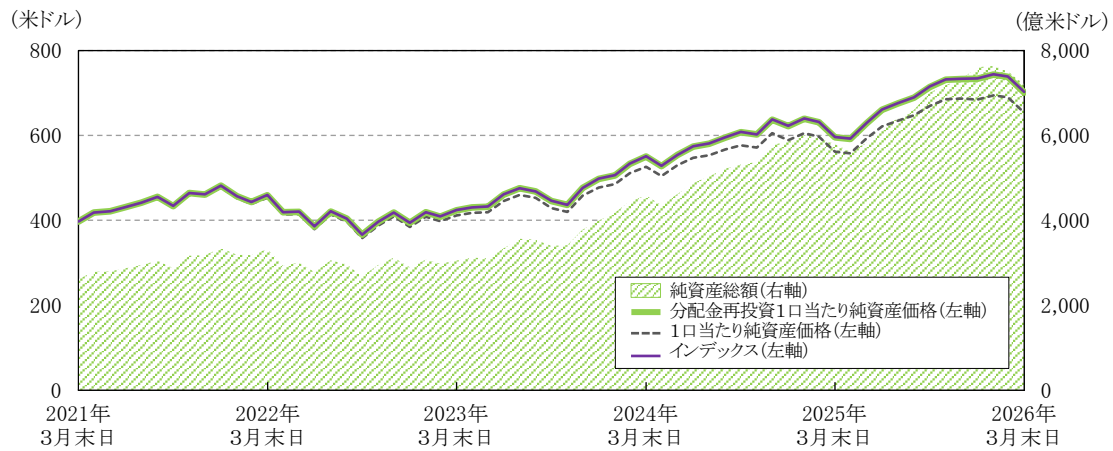
証券	総投資比率 ^(a)
NVIDIA Corp.	7.6%
Apple, Inc.	6.7
Microsoft Corp.	4.9
Amazon.com, Inc.	3.6
Alphabet, Inc., Class A	3.0
Broadcom, Inc.	2.6
Alphabet, Inc., Class C, NVS	2.4
Meta Platforms, Inc., Class A	2.2
Tesla, Inc.	1.9
Berkshire Hathaway, Inc., Class B	1.6

^(a) マネー・マーケット・ファンドを除く。

費用の明細

項目	項目の概要	
投資顧問報酬	平均日次純資産総額の年率0.03%	ファンドに提供する投資顧問サービスの対価
その他の費用	0%	受益証券保有者向け通信費、支払利息

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

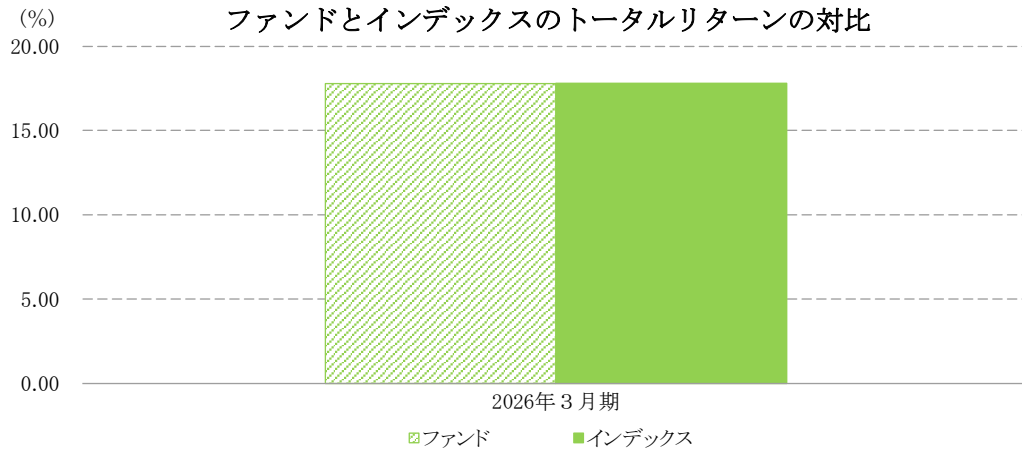


	2021年 3月末日	2022年 3月末日	2023年 3月末日	2024年 3月末日	2025年 3月末日	2026年 3月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	397.36	453.38	411.24	526.05	561.61	653.35
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	5.897276	6.560103	6.916168	7.744501	8.058824
ファンドのトータル リターン (%)	—	15.61	-7.76	29.85	8.21	17.78
インデックスのトータル リターン (%)	—	15.65	-7.73	29.88	8.25	17.80
純資産総額 (千米ドル)	261,940,015	332,965,823	305,655,545	458,005,527	581,551,683	720,151,759

(注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。

(注2) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2021年3月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

ベンチマークとの差異について



分配金について

当期（2025年4月1日～2026年3月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。
 なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2025年6月16日	603.70	1.866967 (0.31%)	43.86
2025年9月16日	661.18	1.994748 (0.30%)	59.47
2025年12月16日	680.08	2.413592 (0.35%)	21.32
2026年3月17日	671.91	1.783517 (0.26%)	-6.39

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

（注3）2025年6月16日の直前の分配落日（2025年3月18日）における1口当たり純資産価格は、561.71米ドルでした。

《今後の運用方針》

引き続き、インデックスのパフォーマンスと密接に連動した投資成果を提供することを目指し、ファンドの運用を行う予定です。

《お知らせ》

該当事項はありません。

《ファンドの概要》

ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドの投資目的は、米国の大型株により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。
主要投資対象	米国1940年投資会社法に基づくルール35d-1に従い、通常の市場環境において、ファンドは、その純資産額に投資目的のための借入金額を加えた額の80パーセント以上を、インデックスの構成銘柄に投資します。デリバティブおよびその他の投資対象については、それらがインデックスの構成銘柄またはそれらに関連する一つ以上の市場リスク要因へのエクスポージャーを提供する限りにおいて、この80パーセント投資方針の対象に含まれます。
運用方法	ファンドは、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス・エルエルシーにより決定される米国株式市場における大型株セクターの実績を測定するインデックスに連動する運用成果を追求します。 BlackRock Fund Advisors は、ファンドの運用につき代表サンプリング指数戦略を使用します。代表サンプリングとは、全体として適用されるインデックスの代表サンプルと類似する投資プロファイルを有することを目的とする証券またはその他の商品の代表サンプルに投資する指数戦略をいいます。
投資制限	1. 投資を集中させること（すなわち、全資産の25パーセント以上、特定の産業または産業グループの株式を保有すること。）。但し、ファンドは、インデックスが特定の産業または産業グループに株式を集中させる程度とほぼ同程度に投資を集中させます。かかる制限の目的上、米国政府（その支分機関および系列機関を含みます。）の証券、米国政府証券の担保付き買戻契約および州または地方政府もしくはその政府当局の証券は、いかなる産業の構成員から発行されたものとして解釈されません。 2. 借入を行うこと。但し、（i）ファンドは、これを行わなければ時機を失した証券の処分を要することとなる買戻請求に対応することを含む臨時または緊急目的（レバレッジ目的を除きます。）で銀行から借入を行うことができ、（ii）ファンドは、その投資方針と合致している限り、買戻契約、逆買戻契約、先送り取引、およびこれらと類似する他の投資戦略および技術を履行することができます。（i）および（ii）の取引を行う場合に限り、当該取引からファンドは総資産（借入額を含みます。）の33%パーセント以上を取得してはならないという制限が課されます。当該金額を超過する借入は、適用法に基づき縮減されます。 3. 米国1940年投資会社法ならびにこれに基づく規則、規制および命令に定義される優先的受益証券を発行すること。但し、米国1940年投資会社法ならびにこれに基づく規則、規制および命令で認められている場合を除きます。 4. 貸付を行うこと。この制限は、米国1940年投資会社法において認められる最大限の範囲における（i）投資目的および投資方針に従いファンドが投資することができる債務契約の購入、（ii）レポ取引およびリバース・レポ取引、および（iii）ポートフォリオ証券の貸付には適用されません。 5. 不動産、不動産抵当、商品、商品契約を売買すること。但し、かかる制限はファンドが先物契約および先物契約のオプションを取引すること（ファンドの投資目的および投資方針と合致している限り、為替オプションを含みます。）を禁止するものではありません。 6. 他の者が発行した証券の引受業務に携わること。但し、ポートフォリオ証券の処分により、ファンドが、厳密には、米国1933年証券法における引受人とみなされる場合を除きます。

分配方針	ファンドは通常、純投資収益からの分配金（もしあれば）を、少なくとも年に一回宣言し支払います。証券の実現純収益（もしあれば）は、通常年に一回宣言され、支払われますが、トラストは、ファンドに関してより頻繁に分配を行うことができます。トラストの登録投資会社としての地位を維持するため、または、分配されない収益に所得税もしくは消費税が賦課されることを回避するために必要または望ましいとトラストがその合理的裁量により決定した場合、臨時分配金を宣言する権利を有します。
-------------	---

《ファンドデータ》

組入資産の内容（2026年3月期末現在）

組入上位資産

（注）組入上位銘柄および組入銘柄数は、ファンドのアニユアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。組入銘柄の詳細は、運用報告書（全体版）の「IV. 投資有価証券の主な銘柄」を参照ください。

組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分

（注1） ファンドの組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分は、ファンドのアニユアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。

（注2） ファンドの組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

2026年3月期末	
1口当たり純資産価格	653.35米ドル
純資産総額	720,151,759,493米ドル
発行済口数	1,102,250,000口

2026年3月期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
650,250,000	583,500,000	1,102,250,000

本報告書に記載の「1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて」は、ファンドのアニユアル・レポートの該当部分の翻訳であり、本報告書と原文（英文）との間に相違がある場合には、原文（英文）の内容に従うことになります。なお、原文（英文）の記載のうち、ファンドに関係しない部分を省略する場合があります。